

工藤 好博 様 (エコ・防災リーダーコース平成25年修了)

メッセージ -----

受講してよかったこと

平成25年度に私はエコリーダーと防災リーダーの二つの育成プログラムを受講し修了・認定されました。当年度でのエコ・防災の両コースを受講し二つとも認定された者は四名でありました。

わたしは更に平成27・28・29年度にもエコであったり防災であったりを再受講しました。この数度にわたって受講をした理由は、視察研修や実習へ参加することが主目的でした。

視察で被災現場の実態をしっかりと確認されたこと、藤原埠頭では災害廃棄物の処理、陸前高田では海岸復旧工事（気仙川河口の水門工事、かさ上げ工事用の石材の掘削）現場などを数回訪れたことによって復旧工事の進展を見られた事でした。

また盛岡・紫波地区環境施設組合清掃センターで廃棄物の処理工程、大船渡の浄化センターで下水の処理などをくまなく見られたことは大変有意義でした。

座学演習では、パワーポイントで講演資料を作成することができるようになったことは収穫大でした。

いろんな知りあいができること、懇親会で飲めるような集まりがあること。

なんといっても受講も視察も無料であることが最もすばらしい。などなど……。

取り組んだこと 取り組んでいること

平成27年度より岩手県より環境アドバイザーと岩手県地球温暖化防止活動推進員の委嘱を受けて活動し、今年度で3期目の委嘱となっています。その活動例は八幡平市で『ごみとリサイクルからエネルギーを考える』と題して、PowerPointを用いて、ごみと地球温暖化について講演。その内容は

*ごみ問題 ・八幡平市のごみ排出量やリサイクル率の状況 ・家庭ごみのことをわが家の調査実践例で紹介 *地球温暖化 ・気候システムや地球全体の熱収支 ・IPCCの資料等で説明 *追補 ・うちエコ診断 環境学習交流センター 岩大のエコリーダー養成プログラムを紹介。

ほかにNPO団体で「地球温暖化と災害防災について」の講演。もうひとつのNPO団体では、主たる講座（SDGsのカードゲーム）に先立ち『気候変動の話』と題して、地球温暖化とSDGsの関りについて講演。その内容は

*IPCCの「1.5°C特別報告書」とSDGsの「気候変動に具体的対策を」の強調点を取り上げて伝える。

取り組まなければならないこと

いま私の活動はコロナ禍で休止状態となっている状況です。最近では研修やフォーラムなどすべて ZOOM での参加としています。私が講習会を開催するにあたっては、どんな方法がベストなのだろうか？ ツール、伝え方、発信方法と課題だらけである。これらについてご教示いただければ幸いです。
